

尼崎市の人口動態(平成23年)

平成24年1月
情報政策課
TEL:06-6489-6150

概況

平成23年中の住民基本台帳人口及び外国人登録人口の移動状況を集計しました。
年間の増減数は1,991人の減少で、前年に引き続き減少しました。自然動態は、出生が4,270人、死亡が4,720人で450人の減少、また社会動態は、転入が17,631人、転出が19,172人で1,541人の減少があり、前年に引き続き減少しました。

地区別に見ると、武庫地区のみ増加となり、その他の地区は減少となりました。

表1 人口動態の推移(平成19～23年)

年次	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	年間増加数
平成19年	4,370	4,319	51	19,516	20,565	1,049	998
20	4,431	4,370	61	20,324	19,585	739	800
21	4,194	4,239	45	19,763	18,972	791	746
22	4,362	4,503	141	18,072	19,152	1,080	1,221
23	4,270	4,720	450	17,631	19,172	1,541	1,991

表2 地区別人口動態(平成23年)

年次	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	年間増加数
中央	351	709	358	1,870	1,927	57	533
小田	617	857	240	2,602	2,715	113	476
大庄	466	675	209	1,721	1,927	206	494
立花	997	1,071	74	4,132	4,519	387	445
武庫	833	595	238	3,486	3,841	355	215
園田	1,006	813	193	3,820	4,243	423	258

地区別年間増加数には市内間増減を含むため、地区別自然増減と社会増減の合計とは一致しない。

図1 自然動態の推移

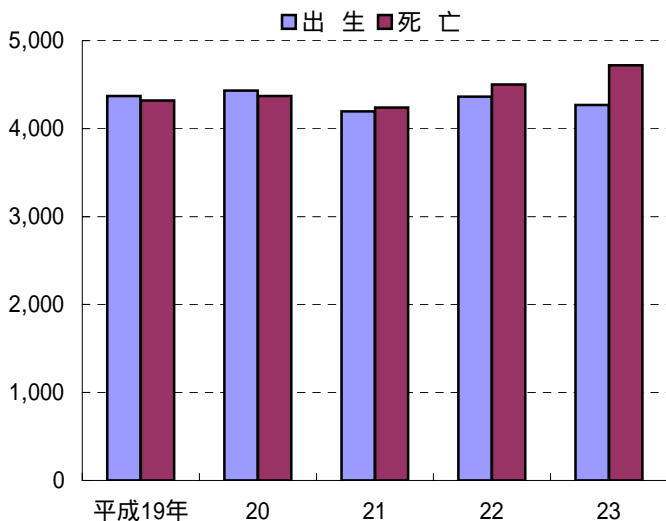
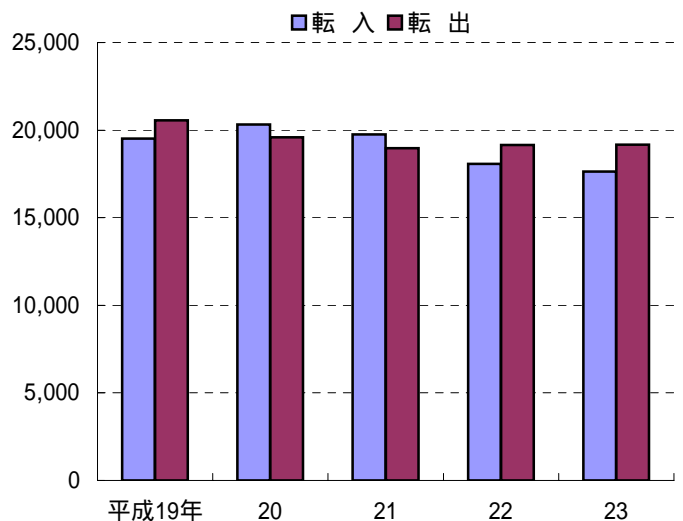


図2 社会動態の推移



主な転入元と転出先

転入元を都道府県別にみると、兵庫県内が5,829人と最も多く、大阪府の4,572人、東京都の900人と続いています。兵庫県内各市では、神戸市が1,449人で最も多く、西宮市の1,380人、伊丹市の1,100人と千人を超えています。

転出先を都道府県別にみると、兵庫県内が6,475人と最も多く、大阪府の5,070人、東京都の1,024人と続いています。兵庫県内各市では西宮市が1,565人と最も多く、神戸市の1,375人、伊丹市の1,310人と千人を超えています。

表3 主な都道府県からの転入者数及び転出者数

都道府県	転入				転出			
	総数	割合	男	女	総数	割合	男	女
全国	17,631	100%	9,394	8,237	19,172	100%	10,105	9,067
兵庫県	5,829	33.1%	3,006	2,823	6,475	33.8%	3,261	3,214
大阪府	4,572	25.9%	2,379	2,193	5,070	26.4%	2,623	2,447
東京都	900	5.1%	527	373	1,024	5.3%	620	404
京都府	444	2.5%	239	205	433	2.3%	232	201
神奈川県	408	2.3%	256	152	704	3.7%	399	305
愛知県	352	2.0%	210	142	408	2.1%	247	161
千葉県	338	1.9%	209	129	350	1.8%	185	165
福岡県	323	1.8%	169	154	287	1.5%	171	116
広島県	296	1.7%	154	142	221	1.2%	118	103
埼玉県	275	1.6%	165	110	301	1.6%	166	135

転入総数が多い順(トップ10のみ抜粋)に並び替えています。

表4 兵庫県内の主な市からの転入者数及び転出者数

市	転入				転出			
	総数	割合	男	女	総数	割合	男	女
兵庫県	5,829	100%	3,006	2,823	6,475	100%	3,261	3,214
神戸市	1,449	24.9%	738	711	1,375	21.2%	702	673
西宮市	1,380	23.7%	717	663	1,565	24.2%	776	789
伊丹市	1,100	18.9%	571	529	1,310	20.2%	659	651
宝塚市	355	6.1%	180	175	631	9.7%	314	317
川西市	224	3.8%	125	99	280	4.3%	140	140
芦屋市	188	3.2%	122	66	207	3.2%	108	99
姫路市	181	3.1%	80	101	158	2.4%	92	66
明石市	165	2.8%	88	77	196	3.0%	94	102
三田市	146	2.5%	75	71	133	2.1%	63	70
加古川市	114	2.0%	55	59	112	1.7%	54	58

転入総数が多い順(トップ10のみ抜粋)に並び替えています。

図3 兵庫県内の主な市からの転入者数及び転出者数

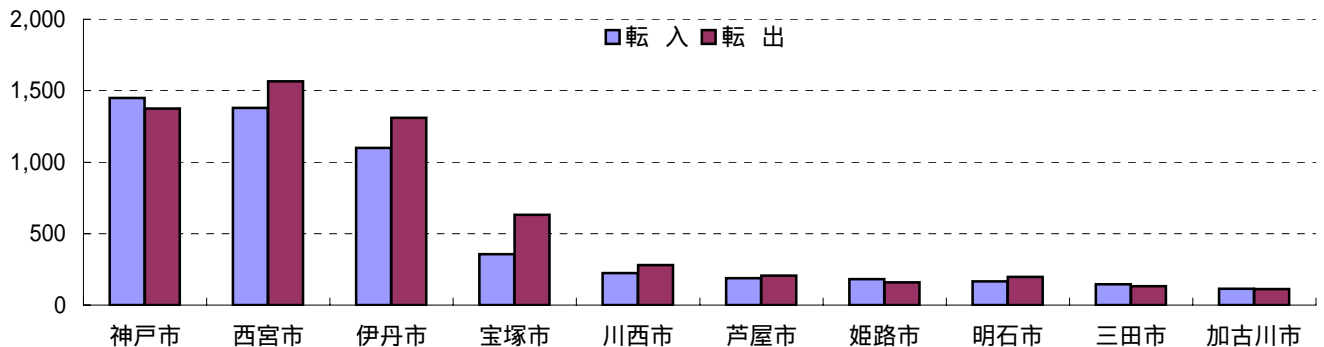
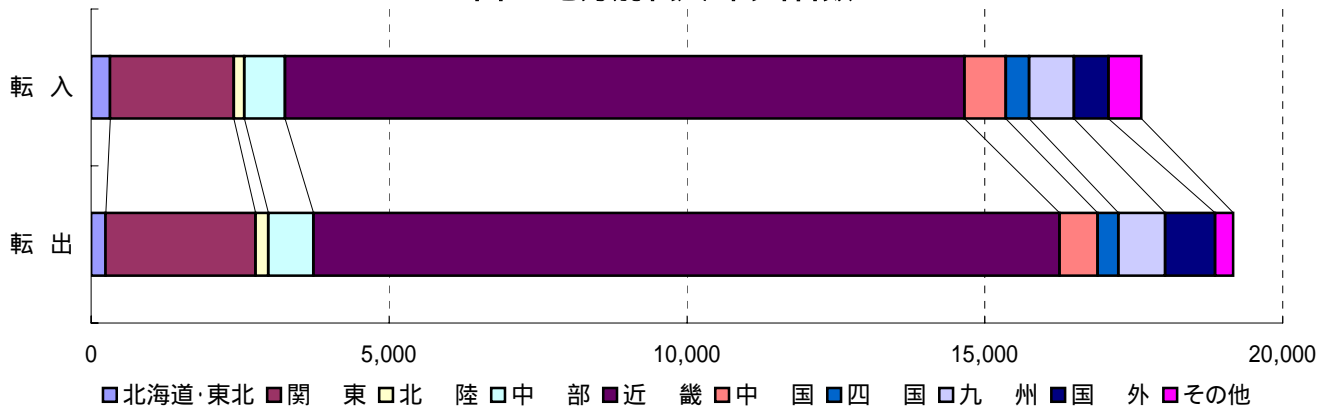


表5 地方別転入・転出者数

区分	転入				転出			
	総数	割合	男	女	総数	割合	男	女
総数	17,631	100%	9,394	8,237	19,172	100%	10,105	9,067
北海道・東北	319	1.8%	177	142	241	1.3%	131	110
関東	2,076	11.8%	1,245	831	2,522	13.2%	1,458	1,064
北陸	178	1.0%	98	80	212	1.1%	118	94
中部	685	3.9%	404	281	760	4.0%	435	325
近畿	11,404	64.7%	5,908	5,496	12,519	65.3%	6,399	6,120
中国	693	3.9%	354	339	640	3.3%	338	302
四国	391	2.2%	204	187	350	1.8%	198	152
九州	753	4.3%	386	367	785	4.1%	440	345
国外	581	3.3%	277	304	839	4.4%	403	436
その他(1)	551	3.1%	341	210	304	1.6%	185	119

(1) 転入・転出届によらないで、職権によって処理したものや、国籍喪失、帰化等である。

図4 地方別転入・転出者数



兵庫県内においては、「人口の動き(平成23年)」を公表予定です
 【兵庫県ホームページ>統計>人口・土地統計>推計人口・面積】から参照できます